



笑顔で農業!!

曾於市農業委員
大隅町飛佐

さかの
坂野 トメ さん



きらり
目指せ! 男女共同参画社会 (第3回)

みんなの
男女のココーナー

坂野さんは、大隅町飛佐で、夫の尊俊さんと肉用牛の繁殖をしています。現在、曾於市農業委員(三期目)であり、また市や地区の女性部や交通安全協会などのいろいろな役員もしています。みんなから「トメさん」と呼ばれる笑顔の絶えない、地域のリーダー的存在です。

曾於市農業委員会は、今年3月に平成24年度男女共同参画優良活動表彰式の「組織における女性登用部門」で、農林水産大臣賞を受賞しました。女性農業委員6名全員で授賞式に参加し、代表してトメさんが事例発表をされました。自宅の居間にはその表彰状のコピーが貼られています。「一人で受賞したのではないから、皆コピーをもらっただけです」と笑って話しました。

このコーナーは、曾於市に住む鹿児島県男女共同参画地域推進員が、曾於市のいろいろな方にインタビューするコーナーです。

農業委員になって感じたことはどのようなことですか

一期目は市議会から推薦をいただき農業委員になりました。迷いましたが、当時の農業委員会の会長や夫から「勉強のつもりで」、「せっかくだからやってみらんか」と後押しもあったので決心しました。初めは「3条(所有権移転)」、「5条(農地転用)」の意味も分からず、全てが勉強でした。

二期目は選挙でした。最初から、やるんだと思ったら二期目まではやるうと覚悟を決めていました。結果は、獲得投票数第2位。驚きました。地域を越えて、多くの方が応援してくれているんだと実感しました。以前、大隅町農協婦人部の部長をしていた時に、皆さんが私の名前の「トメ」を覚えてくださっていたのでしょうか。周りの応援があるから頑張れます。

毎日何かと忙しいそうですね

昔は貧乏もしましたし、体力的

にも大変でした。平成2年に牛舎を改築したことを機に、仕事のやり方を見直しました。機械を導入し、餌やりを朝昼夕3回から夕方1回に変えました。今では、冷房付きのトラクターに乗りながらカオケの練習もできます。仕事の省力化と夫の協力のおかげで、余裕もでき、昼間もいろいろな活動できるようになりました。

私の住む菅牟田地区は、地域活動が盛んです。私も踊りのグループ「ほたる会」で地区の行事に参加したり、老人ホームを慰問したりしています。現在の悩みは、私の後を引き継いでくれる人がなかなかいないということです。誰でも、何かできることはあるのでやってみませんか。

(取材 県男女共同参画地域推進員 島子正一郎 末永順子 馬場雅子)

お問い合わせ先

企画課 男女共同参画係

☎0986-76-8802